

■ 交通案内 ■

○公共交通機関の場合

最寄バス停は、「玉野川学園」で、市バス、ガイドウェイバスの2つがあり、バスを降りて徒歩2分

乗り換え駅は、地下鉄またはリニモ「藤が丘」駅、名鉄瀬戸線「印場」駅、「小幡」駅、JR中央本線「高蔵寺」駅

○自動車の場合

・東名「守山PAスマートIC」を出て右折、南へ1km先の「サイエンスパーク」交差点を右折して200m左側

・名二環「松河戸IC」または「小幡IC」から竜泉寺街道を東進し、東名ガードの直後の信号を右折、T字路を左折して500m先の右側

・瀬戸街道「印場西」交差点を北進し、東名ガード直前の信号を東名に沿って1.2km直進した右側

■ 所在地・電話番号 ■

しだみ学園

名古屋市守山区大字下志段味字穴ヶ洞2266の250
〒463-0003 TEL052-736-0044 FAX052-736-0079

法人本部・春日井こども学園

愛知県春日井市熊野町3150番地
〒486-0822 TEL0568-81-4534 FAX0568-81-4446

■ 案内図 ■



■ 社会福祉法人恵泉会の歴史 ■

1950年、名古屋市守山区の東谷山において、主に家庭に恵まれない幼児のための児童養護施設として創立された恵泉館は、1952年に知的障害児入所施設に変更となり、1959年に春日井市に移転しました。

その後、名古屋市守山区下志段味において、成人のための施設、入所更生施設親愛館を1979年に、通所授産施設一進舎を1980年に開設しました。2012年には、親愛館と一進舎を統合して、障害者自立支援法による障害者支援施設しだみ学園として再出発して、生活介護と施設入所支援の事業を行っています。

恵泉館は、2000年に半世紀にわたる児童の入所施設としての役目を終え、本法人の原点である小さな子どもに立ち返り、発達に遅れや偏りのある幼児のための知的障害児通園施設になりました。2012年からは、児童福祉法の改正により児童発達支援センターとなることに伴い、名称を春日井こども学園に変更しました。

■ インターネット情報 ■

インターネットTV「三重tube」で

しだみ学園を設置・運営している社会福祉法人恵泉会の理事長舟橋透が、『芸術と福祉』というタイトルで基本的な姿勢について説明しています。

社会福祉事業の中での、しだみ学園と春日井こども学園の説明は、こちらの3つのQRコードから。



しだみ学園
Facebook
ページ



社会福祉法人恵泉会

しだみ学園

(生活介護・施設入所支援)



しだみ学園では、教育訓練を行う日中活動が、とても充実しています。

『預かる施設から、育てる施設へ』

社会福祉法人恵泉会は、1950年の創立から、一貫して、このことの実現に向けて取り組んでいます。そして、教育系、心理系、芸術系のスタッフの比率が高いことが、大きな特徴であり、とくに、芸術の取り組みをとおして、豊かな人間性を育むことを、もっとも大切にしています。

最近の世相としては、経済的自立が重視される傾向がありますが、療育現場では、職業的スキルや金銭感覚を身に付けることを最優先に取り組むべきでしょうか。それらの能力の習得を否定しているのではありません。実際に、しだみ学園では、簡単な作業だけではなく、工作機械を使用した金属加工の作業訓練にも、開設当初から熱心に取り組んでいます。しかし、実際に社会に出て周囲の人たちと協調して生きていくためには、誰からも愛される人柄に育つことが、何よりも重要ではないでしょうか。

しだみ学園では、いろいろな日中活動の経験をとおして心の豊かな人間に育つことが、学園生それぞれの将来の人生に大きな財産となるよう、力を注いでいます。

